

渉外担当連絡会議 議長 江崎 翔太

八女J Cは1959年8月、明るい豊かな社会の実現という目標で活動を開始し、66年という長い歴史を持つ中で、いつの時代も先輩諸兄姉の想いを引継ぎ、この八女地域の課題と真剣に向き合ってきました。これをこの先5年、10年と継承していくためにも、今まで以上に他団体やシニアクラブの方々との交流や会員の拡大にエネルギーを費やし、多様な人財を受け入れ、より強固で永続的な組織に成長していく必要があります。

まずは、八青連で八女市や広川町で活躍されている多くの青年経済人の方々とコミュニケーションを図り、お互いの情報を積極的に交換することで、新たな価値や人財を発見し会員拡大へとつながるとともに、メンバー一人ひとりがスキルアップすることで、今の八女地域を成長させ幸福度の高いまちへと導きます。そして、集めた情報が無駄にならないように、八女J Cのアイデアを活かし、多くの人々へ発信でき、より魅力のある地域であることが伝わる事業構築を行えるように渉外担当理事をサポートします。さらに、八青連や八女のまつりの事業を構築していく中で、渉外担当理事と密に連絡を取り合うとともに、渉外担当連絡会議を開催し情報の共有を行います。また、長年続いているわんぱく相撲は、日本の将来を担う子供たちが、相撲の中で生まれる大きい相手へ挑戦する勇気や勝ち負けでの喜びや悲しみなど、普段では中々経験することが出来ない事を経験し、大きく成長できる機会として、八女相撲連盟の方々と協力し、私たち八女J Cの行動力やアイデアを活かし、一人でも多くの子供たちが参加したいと思うように、わんぱく相撲の魅力をアピールします。

本年度スローガン「一心～これから・ここから～」のもと、70周年に向けた新たな一歩を踏み出すとともに、八女地域の明るい未来を創るために他団体及び行政と今一度心を一つにし、強固な結束力と課題に挑戦し続けるエネルギーに満ちた八女地域へと導きます。